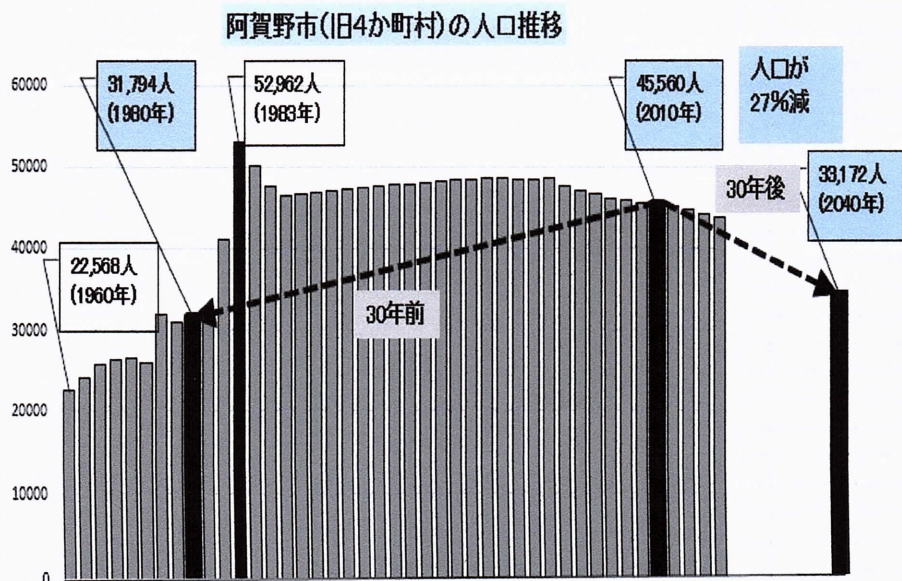


矛盾だらけの阿賀野市公共施設再編整備計画案（前編）

3割近くも人口が減少するというのに、旧4か町村時代につくった公共施設はほぼそのまま。誰が負担するのか膨大な維持（更新）費用と山のように積み上がった借金の返済。

○少子高齢化・人口減少の進行

	現在（平成 22 年：2010 年）	30 年後（平成 52 年：2040 年）
老年人口（年金世代）	11,964人	12,728人（6.4%増）
生産年齢人口（働いている世代）	27,765人	17,243人（37.9%減）
年少人口（これから働く世代）	5,831人	3,201人（45.1%減）
市の人口（合計）	45,560人	33,172人（27.2%減）



- ・ 2010 年（平成 22 年）を基準にした 30 年後（2040 年）の人口は 33,172 人*。30 年間で 27.2%減少（12,388 人減）。
- ・ 30 年前（1980 年）の人口は 31,794 人。30 年間で人口が 43.3%増加（13,766 人増）。
- ・ 1983 年（昭和 58 年）にピークを迎えた人口（52,962 人）が減少に転じ、2014 年（平成 26 年）には 43,862 人。30 年間で人口が 17%減少（9,100 人減）。
- ・ 現在、市が保有する公共施設の多くが旧 4 か町村時代の人口が一番多かった時期（バブル景気の時期）に建設。

* 国立社会保障・人口問題研究所「日本の市区町村別将来推計人口」による

市政かわら版

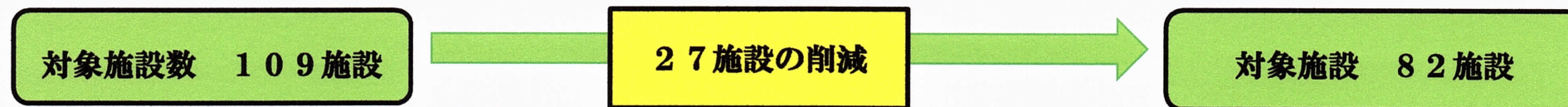
第 6 号
(図説)

発行者 地域政党日本新生 代表 天野 市栄
 事務所 阿賀野市中島町一番四号 ユーティビル一階
 連絡先 ☎ (Fax) 0250-62-0640

27 の施設を削減するとしているが、削減する施設のほとんどは利用者が特定されている施設。

人口減少に伴い利用者の確実な減少が見込まれる施設については 3 施設しか廃止しない。

(前市長に対する意趣返しか、「コミセンささかみ荘」は廃止) ※次号に続く。



- ・現在、自治会の集会施設として使用している集落・町内会に譲渡…… 6 施設
- ・現在、保健福祉施設（主にデイサービスセンター）として使用している福祉団体に譲渡…… 7 施設
- ・現在、農業関連施設として使用している農業団体に譲渡…… 2 施設
- ・代替施設を確保した（するため）廃止（消防施設、学校関連施設など）…… 9 施設
- ・老朽化と今後の利用者減を想定して廃止…… 3 施設

利用者が特定
されている施
設

※今後の人口減少（3割近く減少）に伴い利用者の減少が見込まれる施設の削減数はわずか3つしかない。

○人口減少に伴い利用者の確実な減少が見込まれる施設（46施設）についての検討結果

公用施設（本・支所庁舎）

7 施設⇒ 7 施設（※安田支所はなんと改築！）

※コミュニティー集会施設（公民館など）

13 施設⇒ 10 施設（うち 1 施設は代替施設を確保） - 2

教養施設（図書館など）

6 施設⇒ 5 施設（代替施設を確保）

スポーツ・レクレーション施設（体育館など）

20 施設⇒ 18 施設（うち 1 施設は代替施設を確保） - 1